

# かしま 議会だより

## 第61号

■発行 佐賀県鹿島市議会 佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1 TEL63-2104 FAX63-2314  
■編集 議会だより編集委員会 ■印刷 倉崎印刷

平成22年7月



新市長・副市長と懇談する議長・副議長

### 今回の記事・企画

会期日程・定例会議案と審議結果	2~3P
一般質問	4~6P
一般質問・議案審議	7P
議案審議	8P
意見書・決議	9~10P
行政視察報告・議長交際費	11P
議会あれこれ・編集後記	12P

六月定例会

議案

定例会議案と審議結果

平成22年 鹿島市議会

6月定例会会期日程

1会期

自 平成22年6月11日  
至 平成22年6月25日

2日程

【6月】

11日・開会

・会議録署名議員の指名

・会期の決定

・議案の一括上程

(市長の提案理由説明)

12日・休会

13日・休会

14日・休会(議案研究)

15日・一般質問(3名)

16日・一般質問(3名)

17日・一般質問(3名)

18日・一般質問(2名)

19日・休会

20日・休会

21日・議案審議

22日・休会(議案研究)

23日・常任委員会(請願)

24日・休会(議案整理)

25日・委員長報告

・質疑、討論、採決

・閉会

(1) 議案の追加上程

(市長の提案理由説明)

(2) 報告第1号 専決処分事

項の報告(事故による損

害の賠償)について

(3) 報告第2号 専決処分事

項の報告(交通事故によ

る損害の賠償)について

(4) 報告第3号 専決処分事

項の報告(交通事故によ

る損害の賠償)について

(5) 報告第4号 平成21年度

鹿島市一般会計継続費繰

越計算書について

(6) 報告第5号 平成21年度

鹿島市一般会計繰越明許

費繰越計算書について

(7) 報告第6号 平成21年度

鹿島市公共下水道事業特

別会計繰越明許費繰越計

算書について

(8) 報告第7号 平成22年度

鹿島市土地開発公社事業

計画について

(9) 議案第21号 専決処分事

項の承認について(鹿島

市税条例の一部を改正す

る条例)

(10) 議案第22号 専決処分事

項の承認について(鹿島

市国民健康保険税条例の

一部を改正する条例)

(11) 議案第23号 専決処分事

項の承認について(平成

21年度鹿島市一般会計補

正予算(第9号))

(12) 議案第24号 専決処分事

項の承認について(平成

22年度鹿島市国民健康保

険特別会計補正予算(第

1号))

(13) 議案第25号 専決処分事

項の承認について(平成

22年度鹿島市老人保健特

別会計補正予算(第1

号))

(14) 議案第26号 鹿島市職員

の育児休業等に関する条

例及び鹿島市職員の勤務

時間、休暇等に関する条

例の一部を改正する条例

について

(15) 議案第27号 鹿島市職員

給与条例の一部を改正す

る条例について

(16) 議案第28号 鹿島市税条

例の一部を改正する条例

について

(17) 議案第29号 鹿島市休日

子どもクリニック設置条

例の一部を改正する条例

について

(18) 議案第30号 平成22年度

鹿島市一般会計補正予算

鹿島市一般会計補正予算

(第1号)について

(19) 議案第31号 平成22年度

鹿島市公共下水道事業特

別会計補正予算(第1

号)について

(20) 請願第1号 教育予算の

拡充を求める意見書の採

択に関する請願

(21) 議案の追加上程(市長の

提案理由説明)

(22) 議案第32号 平成22年度

鹿島市一般会計補正予算

(第2号)について

(23) 議案第33号 鹿島市副市

長の選任について

(24) 請願第1号 教育予算の

拡充を求める意見書の採

択に関する請願

(25) 決議第2号 松本末治議

員に対する議員辞職勧告

決議(案)

(26) 意見書第2号 教育予算

の拡充を求める意見書

(案)

(27) 杵藤地区広域市町村圏組

合議会議員の選挙(杵藤

地区広域市町村圏組合規

約第5条第3項関係)

下表の議案を審議し決定しました

【6月定例会】

議案番号	議案内容	松田義太	松尾勝利	松本末治	光武学	馬場勉	森田和章	徳村博紀	福井正	水頭喜弘	橋川宏彰	中西裕司	谷口良隆	小池幸照	松尾征子	中村雄一郎	橋爪敏	採決結果	
議案第21号	専決処分事項の承認について(鹿島市税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	承認
議案第22号	専決処分事項の承認について(鹿島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	承認
議案第23号	専決処分事項の承認について(平成21年度鹿島市一般会計補正予算(第9号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	承認
議案第24号	専決処分事項の承認について(平成22年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	承認
議案第25号	専決処分事項の承認について(平成22年度鹿島市老人保健特別会計補正予算(第1号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	承認
議案第26号	鹿島市職員の育児休業等に関する条例及び鹿島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第27号	鹿島市職員給与条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第28号	鹿島市税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第29号	鹿島市休日子どもクリニック設置条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第30号	平成22年度鹿島市一般会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第31号	平成22年度鹿島市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第32号	平成22年度鹿島市一般会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
議案第33号	鹿島市副市長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案同意
決議第2号	松本末治議員に対する議員辞職勧告決議(案)	○	○	除	○	○	○	×	○	×	○	×	×	○	○	○	議長	賛成多数	原案可決
請願第1号	教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	採択
意見書第2号	教育予算の拡充を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	原案可決
その他	杵藤地区広域市町村圏組合議会議員の選挙(杵藤地区広域市町村圏組合規約第5条第3項 関係)																議長	議長指名 推選	当選

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 除…除斥(議案に利害関係を有するため審議に参加できない)

定例会議案と審議結果

一般質問

# 一般質問

## 急がれる国保税の引き下げ



松尾 征子議員

**【質問】** 4人家族で年収300万円の家庭で年間の保険料が61万5300円、年収の21%。県内で一番高い国保税、市長はどのように受け止められるのか。

**【答弁】** 保健衛生の行政から、福祉行政の性格を帯びてくるというのが全国的な流れではなからうかと思う。高い国保税、昨年法定外の繰り入れもされ、単年黒字になったが、まだローンが残った状況。これからは国県で全体的な検討がなされると承知している。議会で議決されたがその方向で当面各地と一緒に要請をしていかなければいけないと思う。

## 「再生」から「新生」へ



中西裕司議員

国は経済、基地、カネと政治は未解決のまま、地域主権問題も進展せず国と地方のあり方も不透明だ。

**【質問】** 樋口市長は「新風創造」で市政運営に新しい風で鹿島の良さを再発掘し活用するとの事。基本理念による基本的課題を示し7つのプロジェクトの具体的方策を職員に課題を提示。

**【答弁】** 市長にとって、危機管理とは。  
①なぜ鹿島町に居住するのか。  
②ライフラインの水道事業に市と組合に信頼関係がないのは、当番制は。  
③高度情報化社会を迎えケール事業が市内で進歩する中で久保山地区の

一部に計画がないのか。格差では。

**【答弁】** ①市長は庁舎から歩ける範囲に居住すべきと心得る。

②十分な協議を行い市民サービス向上の為信頼関係を取り戻し常に準備をする。

③国の緊急対策の中に追加して9月補正に準備したい。格差をなくし情報の平等を計る。

**【質問】** 前市長は長崎本線の存続問題で「3者合意」後は「反対の旗を降ろす」と結論した。樋口市長はどう考えるのか。

**【答弁】** 新幹線事業は今後経済社会状況を踏まえる。長崎本線の活用を計る。今回肥前鹿島駅舎や駅前広場等の整備計画を策定して市の顔としたい。関係官庁とも協議を進めている。

## 市民生活の利便性と中心市街地活性化



福井正議員

**【質問】** 中心市街地活性化にとって、長崎本線の活用と、循環バス相乗りタクシーなどの交通手段の確保と肥前鹿島駅のバリアフリー化等の改修。駅前整備が必要だと思いが、3月議会の質問の、循環バス、相乗りタクシーは3年間の試験運行であり、採算がとれないと運行打ち切りとなるという答弁であった。また鹿島駅改修も県や佐賀県の援助がなければできない、予算上も困難である、またホームの幅が狭くエレベーター設置が技術的に困難であるとの答弁だったが、新市長の方針は。

**【答弁】** 鹿島駅舎改修は長崎新幹線の推移や存続にかかわらず行う。循環バス、相乗りタクシーは3年間の試験運行であり、広告料収入など様々な手段で増収を図る努力をせねばならない。また乗車率アップに努力する。それでも不採算の場合は運行打ち切りもある。

**【質問】** 207号バイパス沿線開発は以前、沿道サービス程度は認めるとの答弁であったが。大型商業施設などの開発を考えているのか。

**【答弁】** バイパス建設時に都市計画としての計画の議論があればよかった。商店街などと競合しない住宅や事務所などが考えられる。



## 身体障害者等の福祉に誠意ある対応を



徳村博紀議員

**【質問】** 当市の身体障害者福祉協会は県内では一番の加入率になっており他の市町村の模範となっている。しかしながら昨今の社会情勢の中、当協会の運営は大変困難を極めている。特に近隣市町と比べ当市の協会に対する助成金が非常に少ない。嬉野市は会員510名・46万1千円、太良町は178名・27万2千円、鹿島市は625名・17万円となっている。なぜ当市だけがこんなに少ないのか。

**【答弁】** 鹿島市の未納額は22年5月末で約125万円、徴収率は99.15%である。徴収の仕方については子供手当の性質上、正当性を考えれば厳しいと思う。

## 市政運営について



松尾勝利議員

**【質問】** 市政運営は市民目線、市民感覚でなければならぬ、市政への思いや意見、提言、要望などを市役所へ届けられる仕組みを整理する必要があると言われるが具体的にどのように考えておられるのか。

**【答弁】** 市民に対する対応整備や職員の思いを市長に届ける仕組みは今までもあったが、充分機能していなかった。現代風に

ではどう思われるか。

**【答弁】** 乾田率を上げるのが高収益になる。大豆作付けは私手がけたことであり成果があった。湿地についても餌料用米を作るなど有効に活用すべきである。諫早湾干拓の開門調査は、有明海異変の原因究明をするために必要であり、論争に決着をつけることが大切である。一貫して早期の開門調査を訴えてきた。



## 樋口新市長の目指す行政運営について



谷口良隆議員

**【質問】** 五代目市長としての感想・抱負、鹿島の立ち位置認識について伺いたい。そして行政運営の基本

姿勢となるものと、中長期課題への考え方はどうか。  
**【答弁】** 重責を認識し、根っからのふるさと人間として全力投球でありたい。鹿島は明治のころ特に輝いていたが、今日取り残されているとの想いを抱いている。追いつけ追い越せでやる覚悟である。

私の職歴について、農水省のことばかり言われているが、民間や地方行政の経験も持つっており、鹿島市の発展の為にあらゆる経験を活かして参る決意である。私が重要政策として考えている課題については、既に庁内に七つのプロジェクトを発足させているのでその成果にも注目して欲しい。

一般質問



そして行政運営の基本

### 少子・高齢社会への対応策について



水頭 喜弘 議員

**質問** 少子化対策は、我が国における喫緊の課題であり重要な政策課題である。チャイルドファーストの施策をどこまで展開できるか。

具体的には、医療費助成の拡充、定住促進及び人口増政策の観点から第3以降の子供の出産祝い金の支給など何か特色ある思い切った政策の実施を求めますが、考えをお聞かせください。

### 高齢者施策について

**質問** 将来を見据えた財政運営の立場から、「税の減収」と「社会保障費の増大」を乗り越えて、市民を守らなければなりません。財政面での答えが、「予防と健康づくり」であると思いますが、健康で活力ある高齢社会を、行政が積極的に創ることを、どのように評価され、また、位置づけられているのか。

健康で長生きをしたというのはいずれの人の心情である。幼児と高齢者を接触させる、何らかの接触を持つというのは効果がある。幼児と高齢者のかかわる施設、介護施設を一つ屋根の下等でつくることを街づくりの中でできるかどうか検討していきたい。

### 観光と産業の活性化について



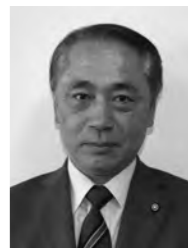
馬場 勉 議員

**質問** この鹿島は山と海に囲まれた自然豊かな地域であり穀倉地帯としても北鹿島の平野を有しており、鹿島の地場産品の主な品目における販売促進PRと流通形態の現状と課題点をどう捉え、交流人口の点から鹿島の観光

### 医療行政について

**質問** 平成20年4月より将来的な医療費抑制などを含めた保険制度の改革の中で始められた特定健診・保健指導は当初の計画通り進んでいるのか。また、その問題点に対する対策は。

特定健診の受診率は20・21年度とも40%台で目標値に達しているが、保



松本 末治 議員

**質問** 中山間地域総合整備事業が進行しているが、本年度以降の事業計画はどうなっているか。又、未計画であるが西塩屋・母ヶ浦地区で圃場整備すれば良い場所があるが、総合整備事業

### 鹿島市人口減少について

**質問** 毎年3月末日付での市人口は、150人前後の減少になっている。本年度は195人の減少です。高

校生の県外への就職が主要因かと、鹿島実業高校約40名前後・塩田工業高校でも40名前後が鹿島市出身者の転出者です。鹿島高校からも88名が県外大学進学、高校生関係で約150名前後転出がある

### 一次産業の振興方策

第二弾樋口モデルとか出来ないのか？

**答弁** 本年度は、圃場整備で本浦・善王寺・龍宿浦・嘉瀬ノ浦・農道整備(飯田)集落道路整備(樋口)。今から圃場整備をすれば「農山漁村活性化プロジェクト支援交付事業」があり、圃場整備・農道整備・用排水路整備の基盤整備が出来ます。採択受益面積は5ha以上である。市として積極的取組を願う。

が、この実態をどのように捉えているか？鹿島は「コンクリートも人も」と言われるが？

**答弁** 鹿島は「コンクリートも人もそして物も」



# 議案審議

## 議案第30号

### 平成22年度鹿島市一般会計補正予算(第1号)について



松田 義太 議員

**質問** 現在、鹿島市は平成18年から22年までの計画として「財政基盤強化計画」があり、今年は、

その最終年度にあたります。市の市債残高も平成12年度約138億円から平成22年度約60億円(実質市債残高)と大幅に減少し、財政状況も改善してきているが、今後市民税・法人税の減収、地方交付税の不透明さなど厳しい財政運営が続くと考えられます。

### 今後の鹿島市の財政運営について

今日の行財政改革(財政基盤強化)をどのように考え、又、①保育所みどり園の民営化、②給食センターの民営化、③職員数の削減など、計画通りに取り組まれるのかお伺い致します。

**答弁** 現時点では、これまでの計画を尊重して取り組んでいきたい。

## 議案第30号

### 一般会計補正予算について

松本末治 議員

**質問** 中山間地域農業で今一番生産意欲減退をさせるのは「イノシシ被害」です。イノシシ被害対策整備補助及び口蹄疫対策で予算化されているが、内容を尋ねます。

**答弁** イノシシ被害対策として①狩猟免許取得20人②電気柵350戸③ワイヤメッシュ50戸等へ934万

## 議案第28号

### 子供手当受給家庭は負担増

松尾 征子 議員

**質問** 子供手当の支給により扶養控除が廃止になるということだが廃止になる家庭では増税ははじめ影響がでると思われが。

**答弁** 家計への影響は中学生以下の子3人の家庭で2013年手取りで、年額35万円から52万円増額される。税金の増収は国では一

兆円程度。鹿島市では試算されていない。3歳〜小学校卒業までの子1人専業主婦で500万円の世帯で19万7900円税が増えることになる。保育料についても所得ベースだから影響は出る。(保育料は高くなる)



議案第30号

今回の予算補正に関する所感は

谷口良隆議員

また、7つのプロジェクトは、

鹿島駅と駅前整備に関する計画策定費、優先的な課題対応プロジェクトの立ち上げ、口蹄疫対策が新規事業として計上されたようだが、さらに肉付けしたい思いや逆に肉削ぎ感をもったような点はなかったか？

議案第30号

自殺対策緊急強化基金事業経費について

水頭喜弘議員

行動療法に健康保険が適用されることになりました。

我が国の自殺者は、3万人を越え、その原因は「健康問題」が最も多く、そのうち4割以上を「うつ病」が占め、総合的な「うつ病対策」が重要な課題である。うつ病の治療は、これまでの薬物療法に加え認知行動療法が注目されています。今年度の診療報酬改定により、認知

議案第30号

新しい浄化槽設置を

中西裕司議員

は不公平感や格差がある。

公共下水道認可区域外で浄化槽設置が補助を受け進んでいる。今、水環境が問われる。宝の海”有明海の水質を守ると共に市民は健康で文化的な生活を営む権利を有する。汚水処理には下水道加入、浄化槽設置、簡易水洗、汲み取り等がある。そのコストに

議案第30号 一般会計補正

鹿島駅・駅前整備と基本計画

中村雄一郎議員

インについては、中心市街地との連携も考えながら幅広く、柔軟に考えたい。

肥前鹿島駅及び駅前整備の基本計画のための予算が400万円計上されている。一方、市長は重点プロジェクトとして中心市街地の開発を8月末を目途に立ち上げられたが、その整合性と今回の計画はどの範囲でなされるのか訪ねる。プロジェクトチームの考え方は参考にする。計画は業者に委託するが、ゾ

議案第22号

反対討論

国保税限度額引き上げ許せない

松尾征子議員

保険税の滞納が加入世帯の30%を越える状況。高すぎず払えない。このことは命の綱である国保証を上げている。さらに引き上げられる今回の制度改正。国保市は行政としての責任を放置して市民のみに負担を押し付けてきました。またも機械的な値上げに賛成すること

国保税限度額の引き下げには同意できない。市民は高すぎる国保税に悲鳴を上げている。さらに引き上げられる今回の制度改正。国保市は行政としての責任を放置して市民のみに負担を押し付けてきました。またも機械的な値上げに賛成すること



意見書第2号

教育予算の拡充を求める意見書

子供たちに豊かな教育を保障することは、社会の基盤作りにとってきわめて重要である。国レベルでは政権の交代により文部科学省予算については、過去30年で最高の伸び率となる5.9%が増額された。高等学校の授業料無償化が予算化されるなど、教育予算拡充への改善の兆しが見え始めている。

しかしながら、地方自治体においては義務教育費国庫負担金の負担割合が2分の1から3分の1に縮小されたことや、地方交付税削減の影響、厳しい地方財政の状況などから教育予算を確保することは困難となっている。

地方財政が逼迫している中、少人数教育の推進、学校施設、旅費・教材費、修学援助・奨学金制度など教育条件の自治体間格差が広がっている。

さらに、修学援助受給者の増大に現れているように、低所得層の拡大・固定化が進んでおり、家計の所得の違いが教育格差につながっている。

このような自治体の財政力や保護者の所得の違いによって、子どもたちが受ける「教育水準」に格差があってはならない。

教育予算を国全体として、しっかりと確保・充実させる必要があることから、下記の事項の実現について強く要望する。

記

- 1. 「子どもと向き合う時間の確保」をはかり、きめ細かい教育の実現のために、30人以下学級の実現などの新たな教職員定数改善計画を実施する。
2. 教育の自治体間格差を所持させないために、義務教育費国庫負担制度について、国負担率の2分の1に還元することを含め制度を堅持すること。
3. 学校施設整備費、修学援助・奨学金、学校・通学路の安全対策など、教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充すること。
4. 家庭の所得格差が子どもたちの学ぶ権利を奪うことがないように、修学前段階から高等教育段階まで、教育費の家計負担を軽減する施策を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

平成 22 年 6 月 25 日

佐賀県鹿島市議会

衆議院議長 横路孝弘 様
参議院議長 江田五月 様
内閣総理大臣 菅直人 様
総務大臣 原口一博 様
財務大臣 野田佳彦 様
行政刷新大臣 蓮舫 様
文部科学大臣 川端達夫 様



## 議会あれこれ (平成22年4月～6月)

- |                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| 【4月】                     | 26日 第86回全国市議会議長会定期総会  |
| 2日 議会だより編集委員会            | 31日 議会基本条例検討会第9回企画委員会 |
| 9日 市内小・中学校入学式            | 【6月】                  |
| 13日 第198回佐賀県市議会議長会       | 1日 総務建設環境委員協議会        |
| 15日 議会だより編集委員会           | 文教厚生産業委員協議会           |
| 19日 議会基本条例検討会第7回企画委員会    | 9日 議会運営委員会            |
| 21日 議会だより編集委員会           | 11日 6月定例会 開会          |
| 22日 第85回九州市議会議長会定期総会     | 全員協議会                 |
| 26日 議会運営委員会行政視察(28日まで)   | 交通体系等特別委員会            |
| 【5月】                     | 15日 6月定例会 一般質問        |
| 6日 交通体系等特別委員会            | 16日 6月定例会 一般質問        |
| 11日 文教厚生産業委員会行政視察(13日まで) | 17日 6月定例会 一般質問        |
| 16日 第53回鹿島市民体育大会         | 18日 6月定例会 一般質問        |
| 18日 議会基本条例検討会第8回企画委員会    | 議会基本条例検討会             |
| 愛知県豊橋市会派(豊橋みらい)より行政視察    | 21日 6月定例会 議案審議        |
| 20日 議会運営委員会              | 23日 文教厚生産業委員会         |
| 全員協議会                    | 25日 議会運営委員会           |
| 21日 釜山外国語大学校交流団表敬訪問式     | 全員協議会                 |
| 22日 大韓民国高興郡干潟交流団表敬訪問式    | 6月定例会議案審議・討論・採決・閉会    |
| ガタリンピック干潟交流団合同歓迎交流会      | 30日 議会だより編集委員会        |
| 23日 第26回鹿島ガタリンピック        |                       |
| 大韓民国高興郡干潟交流団歓送式          |                       |
| 24日 釜山外国語大学校交流団歓送式       |                       |
| 25日 佐賀県臨時議長会             |                       |

### 編集後記

5月12日に樋口久俊市長が就任され、新たな鹿島市の船出となりました。第5次総合計画に向け山積する課題にどう取り組まれるのか、鹿島市議会としてもしっかりと対応していく時かと思われまます。今回より編集委員が代わり新たな気持ちで紙面づくりをし、市民の皆様にもっと見える議会を目指したいと考えております。ご意見ご要望等ありましたらご一報下さい。

#### 【編集委員】

委員長 馬場 勉  
副委員長 松尾 勝利  
委員 松尾 征子  
橋川 宏彰

